

2-1-3 交換手順

(1) ブレーキ フルードの補充

① フルード缶を手で持たない作業

- ワンマンブリーダN型を使用して、リザーバ タンクにブレーキ フルードを補充する。

工具 OM-805NFT

ワンマンブリーダN型

(株)バンザイ扱い

油脂 アミックス ブレーキ フルード(DOT3 相当)

注意 ・ワンマンブリーダN型に、十分な量のブレーキ フルードが入っていることを確認する。

- ・リザーバ タンクが、ブレーキ フルードで十分に満たされたことを確認した後にフルード交換作業を行う。

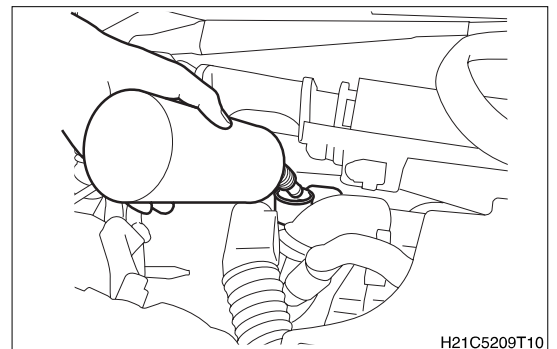
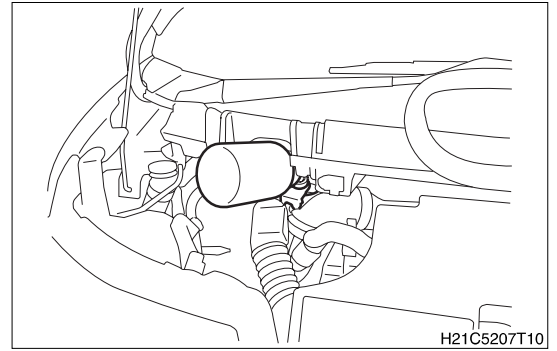
- ・作業中、リザーバ タンク内のブレーキ フルードが不足しないよう常に確認し、エアの混入を防ぐようにする。

② フルード缶を手で持つ作業

- 次のいずれかの方法で、リザーバ タンクにブレーキ フルードを補充する。

(1) ブレーキ フルード 1ℓ缶と注入ノズルを使用する場合

油脂 アミックス ブレーキ フルード(DOT3 相当)



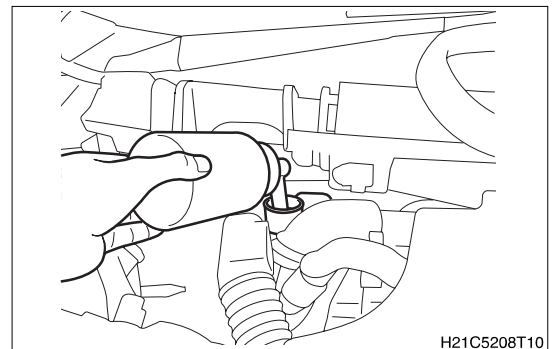
(2) ワンマンブリーダN型の固定用ブラケットを取り外して使用する場合

工具 OM-805NFT

ワンマンブリーダN型

(株)バンザイ扱い

油脂 アミックス ブレーキ フルード(DOT3 相当)



(2) ブレーキ フルードの交換

- ブリーダ プラグに透明なチューブを取り付け、容器でブレーキ フルードを受ける。
- ブリーダ プラグを緩め、ブレーキ ペダルをゆっくり踏み込み、戻す。
- 2 の作業を 2、3 秒間隔で繰り返し行い、新しいブレーキ フルードが出てきた時点で、ブレーキ ペダルを踏み込みブリーダ プラグを締め付ける。

締付 $8.4 \pm 1.4 \text{ N} \cdot \text{m} \{85 \pm 14 \text{ kgf} \cdot \text{cm}\}$

- 上記 1～3 の作業を各輪に対して行う。
- リザーバ タンクの液量を点検する。

(E1.1-2-3 項 (E1-4 ページ) 参照)

- ブレーキ ペダルを 295N{30kgf}の踏力で踏み込み、30 秒以上保持した時に、各部のブレーキ フルードの漏れがないことを目視などにより点検する。